

News Release

銀座最大級の大規模複合施設「GINZA SIX」（2017年4月20日開業予定）に

SIXIÈME Artglorieux

GINZA GALLERY OF TOKYO

大丸松坂屋百貨店が2つの店舗を出店いたします。

大丸松坂屋百貨店は、銀座最大級の複合施設として注目の大規模複合施設「GINZA SIX」（2017年4月20日開業予定）に、ライフスタイル型の新たな編集売場「シジューム ギンザ」と、アートギャラリー「アールグロリユー ギャラリーオブトーキョー」を出店いたします。

「百貨店のDNA」を継承し、新しい編集売場の出店へ

「GINZA SIX」が誕生する土地は、松坂屋銀座店跡地を含む街区と隣接する2街区です。松坂屋銀座店を建替えると決めたときから、J. フロントリテイリングは、「銀座」という日本が世界に誇る商業地に必要な新しい施設の在り方を考え、「百貨店はやらない」という決断をいたしました。森ビル株式会社、L Real Estate、住友商事株式会社という異なるDNAを持つ3社との出会いに恵まれ、次代に誇れる商業施設とは何かを検討してまいりました。

そして、「GINZA SIX」として、2017年4月20日に生まれ変わります。

「Life At Its Best 最高に満たされた暮らし」というコンセプトのもと、新たに誕生する「GINZA SIX」に、大丸松坂屋百貨店は「シジューム ギンザ」「アールグロリユー ギャラリーオブトーキョー」という、2つのショップをテナントとして出店いたします。

この2つのショップは、百貨店ではありません。ライフスタイル型の雑貨を中心とするセレクトショップとアートギャラリーです。しかし、そこに確かに流れるのは、これまで培ってきた「百貨店のDNA」です。

この土地に銀座で初めての百貨店として松坂屋銀座店ができてから、脈々と受け継がれてきた百貨店のDNA、それは日本各地、世界各地から良いものをいち早く揃える「目利きの力」、そして、上質なサービスを提供する「おもてなしの心」です。

松坂屋銀座店は、かつて屋上に動物園を作り、百貨店としては初めてお好み食堂を開設するなど、そのユニークな品揃えと店作りでも知られていました。また、百貨店としては初めて土足入場にし、ご来店されるお客様のライフスタイルの変化をいち早く捉えたおもてなしをしてまいりました。

こうした「目利きの力」と「おもてなしの心」を継承し、大丸松坂屋百貨店が新しく「銀座」に出店する2つのショップをご紹介します。

本質を極めた大人たちへ、新しいライフスタイルの提案



<ギフト> イメージパース

開放感あふれる吹き抜け空間の下の 2 階フロアで約 150 坪という、絶好のロケーションに出店するのが、「シジェーム ギンザ」。ショップ名の「シジェーム」とは、フランス語で「第6の」という意味です。この名前には、お客様の<視覚、聴覚、嗅覚、味覚、触覚>の次の【感覚】=第6感を刺激する売場作りをしたいという思いを込めています。「シジェーム ギンザ」は、「本質を極めた大人の女性たち」へ「新しいライフスタイルの提案」を目指している売場です。「本質を極めた大人の女性」とは、「**価値観を自ら決めることのできる女性**」と捉えており、“自分らしさ”だけに拘るのではなく、“時代感”などをプラスした“**新しい価値観**”も柔軟に受け入れる大人な女性です。近年、価値観の変化が進む中、特に【洗練された大人の街】GINZAエリアにおいて【本質を極めた大人たち】に支持される新しいライフスタイルを、ラグジュアリーブランドが集まったフロアで、ネクストラグジュアリーを含む“**雑貨のセレクト編集**”をし、ご提案します。ここに、お客様が「これが欲しかった」「これを今日あなたから買ってよかった」と思っていただけの商品提案する接客=「おもてなしの心」を重ね、【時代の今】を発信し続ける百貨店として、大丸松坂屋百貨店がこれまで培ってきた雑貨売場の運営力を新しい形で構築していくために挑戦します。

女性のライフスタイルシーンに合わせた 6 つの売場構成



<デイリータウン> イメージパース



<トラベルアクティブ/コージーリラックス>
イメージパース

ターゲットである「本質を極めた大人たち」のライフスタイルシーンを、大きく6つの展開で構成しています。国内外からセレクトした「シューズ」「バッグ」「ジュエリー」を中心とした雑貨でスタイルを提案します。

<デイリー～ウィークエンドオフタイム>

① 「デイリータウン」

“デイリー”という日常の中でも、「やや緊張感のあるシーン」=ショッピング、観劇、映画、カフェなどで、きちんと感があり、きれいなスタイリングを提案します。

② 「トラベルアクティブ」

トラベル、リゾートなど、リラックスした中でも、少し緊張感があるシーンを想定。“実用性”“機能性”も兼ね備えた“品格ある快適性”をご提案します。

③ 「コージーリラックス」

日頃の緊張感から解放され、自分自身を癒し、エネルギーをチャージするシーンへ。ご自宅でのくつろぎを満たす商品をご提案します。

<ドレスアップ>

④ 「ドレスアップ」

普段の装いに、華やかさ女性らしさをプラスし、会食やレセプションの場にふさわしい“ドレスアップスタイル”にするための雑貨を展開。知的、上品なフェミニティ（70年代リアリティ）～クラシックなエレガンススタイルまでをご提案します。

<ギフト～プロモーション>

⑤ 「ギフト」

「本質を極めた大人」のライフスタイルシーンとしてウィットに富んだギフトアイテムをご提案します。特別な思いを演出する雑貨を、日常使いできるミニマルなデザインの文具から、コスメ、アクセサリー、シーズンに合わせたグッズなど、価格帯の幅も広げて、お客さまのセンスが際立つ雑貨をご提案します。

⑥ 「プロモーション」

シーズン毎の雑貨の提案を中心に【Season】【歳時記】のご提案、サブ展開として【Next Luxury】の情報発信をいたします。“ていねいなモノづくり”“シンプル&サスティナビリティ”なものをポイントに商品をセレクトしています。

「GINZA SIX」全体の内装を手掛けた、グエナエル・ニコラ氏の環境デザイン

この「シジェーム ギンザ」の売場作りにおいて、重要なインテリアデザインは、「GINZA SIX」全体の内装を手掛けたグエナエル・ニコラ氏に依頼。氏が「GINZA SIX」全体に取り入れた、「ストーリーのある、上質な空間デザイン」を踏襲し、2階吹き抜け下という「建物内部の顔」ともいべき空間と建物全体との調和を実現しています。

その上で、5階から吹き抜けを見下ろした際の什器の配置には、松坂屋のストアシンボルである「いとう丸」からインスピレーションを得たデザインとなるようなこだわりを提案し、まさに、百貨店のDNAを継承した、新しい売場作りへの挑戦を表現しています。



松坂屋ストアシンボル「いとう丸」



5階から見下ろした俯瞰図のイメージパース

グエナエル・ニコラ氏【略歴】

1966年 フランス生まれ 1988年 E.S.A.G (パリ) インテリアデザイン学士号取得
1991年 RCA(ロンドン) インテリアデザイン修士号取得 来日後、フリーランス活動
1998年 (株)キュリオシティ 設立 2004年 E.S.A.G (パリ) 名誉修士号取得

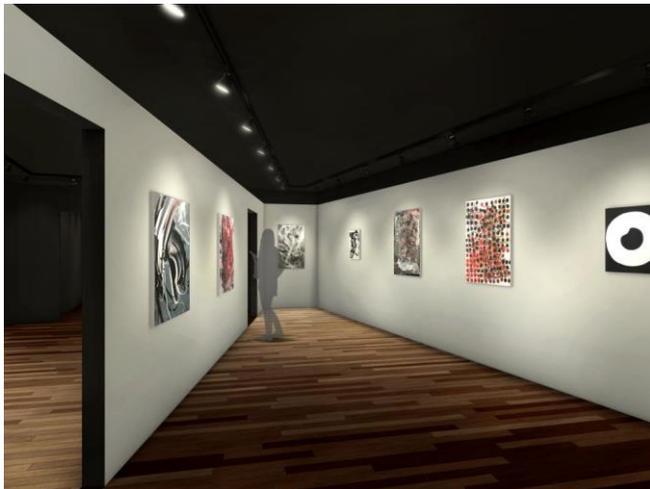
【デザインの特徴】

モダンかつ華やかな装飾性のあるデザイン
細部まで検討されたデザインディテール
商品特性をよく理解したビジュアルマーチャンダイジング表現



美術の街・銀座でかがやく

心ふるえるアートとの出会い



イメージパース

Artglorieux
GALLERY OF TOKYO

銀座は世界に誇る商業地であるとともに、大小合わせて約300軒の美術画廊が集まった「美術の街」としても知られています。国内外から多くの美術愛好家を引きよせるこの地で、「銀座で見つける人生の宝物」をコンセプトに、アートギャラリー「アルグロリュエギャラリーオフトーキョー」を出店します。

このギャラリーの特色は、百貨店内のギャラリーと同様に、およそ2週間毎に取扱う作品を入替る企画展示であることです。これまで培ってきた百貨店のギャラリー運営のノウハウを活かして、多ジャンルの作品を取り扱い、幅広い顧客層の方に美術品との出会いを提供します。これまで百貨店のアートギャラリーでは、アプローチしきれていなかった30歳代後半から40歳代という若い世代のかたにも響く「新しい価値」として認められるアートの企画にも挑戦します。

ギャラリー名の「Art」はフランス語で「芸術」、「glorieux」は「輝かしい」という意味。お客様の日常にかがやきを添える、心ふるえるアートとの出会いを、専門知識を備え、洗練された販売員の接客でサポートします。

注目の空間デザイナー 鬼木孝一郎氏による内装デザイン

今、注目の空間デザイナー 鬼木孝一郎氏による内装デザインは、巨大な商業施設のファッションフロアに、アートを展示する異空間を産出す舞台装置となっています。デザインの基本コンセプトは中国の故事に由来する「壺中（こちゅう）」。「俗世間から切り離された別天地」という意味があり、敢えて周りとの親和性を崩した意外性で、『目的地』としての認知度を高めています。

「壺中」を表現する入口のアーチや、35坪というあまり広くはないギャラリー内を、ゆったりとした奥行きのある空間に演出するため、床のフローリングをグラデーションにする工夫など、次世代のアートを扱うに相応しい空間作りにも注目です。



入口付近のイメージパース



イメージパース

およそ2週間毎に変わる企画展示内容

I. 近・現代を代表する世界に認められた巨匠

企画展示の核となるのは、美術愛好家のみならず、一般的にもその名前と作風が知られている、近現代を代表する巨匠作家の作品です。

自分にとって大切なもの、リスペクトするものに対する消費は惜しまないという、こだわりを持つお客様にも支持していただける、あこがれの巨匠たちの展示を予定しています。

【予定価格帯】200万円～1億円

II. 日本が誇る美

二つ目の柱となるのが、浮世絵、日本画、工芸作品など日本が世界に誇るアート作品です。

日本を代表する商業地「銀座」に「日本らしさ」を求めて集う、国内外の愛好家に向けて、世界的に評価の高い作品を、**日本で長年アートギャラリーを運営してきた百貨店ならではの「目利きの力」で企画開催**します。

【予定価格帯】30万円～1,000万円

III. 新しい価値

今回、銀座最大級の複合施設にギャラリーを出店するにあたって、私たちが挑戦したいテーマが、「新しい価値」を認められているアート作品です。従来の百貨店のアートギャラリーでは、できそうでできなかった企画であり、“New Luxury”を体現する分野です。

中でも、「アートフォト」というジャンルは、日本国内ではマーケットとしての規模はまだそれほど大きくはありませんが、世界的には十分に芸術分野として確立した分野です。その中には世界で評価されている日本人の写真家も多く、**現代の住居やインテリアに合う次世代のアート**として、資産性のある作品から若手有望作家の作品まで幅広くご紹介します。

【予定価格帯】30万円～500万円

【展示スタイル】およそ2週間毎の企画展示（常設展示なし）販売

【平均展示作品数】20～25点

お問い合わせ先

大丸松坂屋百貨店 広報部 杉谷・五味・長野 TEL03-6895-0816 FAX03-6674-7565

